

野幌森林公園クマガラ一斉調査 30回記念

## クマガラ一斉調査 &amp; クマガラ・フォーラム

**1. 開催趣旨**

天然記念物・クマガラは、北海道と本州北部のみに生息する、日本最大のキツツキです。野幌森林公園を守る会では、会の設立以来、大都市札幌近郊の野幌森林公園でクマガラの棲める自然を残そうと、市民ボランティアによる年1回のクマガラ一斉調査を続けてきました。この一斉調査も今年度でちょうど第30回目を迎えることになり、これを記念して、調査に合わせて「クマガラ・フォーラム」を開催します。

このフォーラムでは、北海道に比べて情報が少ない本州のクマガラの研究史や、道内のクマガラの生態などについて、それぞれの第一人者にお話いただくことで、野幌森林公園をはじめとする日本のクマガラの過去を振り返り、置かれた現状や課題を確認し、未来に向けて私たちがクマガラとどうつき合っていけばいいのかなどについて考える機会にしたいと思います。

**2. 主催**

野幌森林公園を守る会

**3. 共催**

北海道博物館／野鳥お勉強会

**4. 協賛**

北海道新聞野生生物基金

**5. 協力**

北海道野鳥愛護会／NPO法人本州産クマガラ研究会

**6. 日時**

**2016年3月12日（土）** 【一斉調査】 8:45～12:00 【フォーラム】 13:30～17:00

**7. 場所**

○北海道博物館講堂（一斉調査集合場所・フォーラム会場）

札幌市厚別区厚別町小野幌53-2 電話：011-898-0466

○野幌森林公園内（一斉調査）



## 8. プログラム

### 【第1部】クマゲラー斉調査 (9:00~12:00)

- 8:45 集合 (遅れずにお集まりください)  
9:00 ~ 開会・挨拶・調査説明  
9:40 ~12:00 調査  
12:00 調査終了、博物館へ帰着

### 【第2部】クマゲラ・フォーラム (13:30~17:00)

- 13:30 ~ 一斉調査結果速報発表、挨拶

#### ○特別講演

- 13:40 ~14:25 講演1 「本州産クマゲラ研究小史」

藤井忠志氏

(岩手県立博物館首席専門学芸員兼学芸部長、

NPO法人本州産クマゲラ研究会理事長)

- 14:30 ~15:10 講演2 「クマゲラと生きる」

有澤浩氏 (元東京大学北海道演習林助手、森林生物研究所所長)

- 15:10 ~15:20 (休憩)

#### ○パネルディスカッション

- 15:20 ~15:40 報告1 「クマゲラの生物学」

藤巻裕蔵氏 (帯広畜産大学名誉教授)

- 15:40 ~16:00 報告2 「野幌森林公園のクマゲラを守ろう」

富川徹 (野幌森林公園を守る会事務局長)

- 16:10 ~17:00 ディスカッション

- 17:00 閉会



## 9. お問い合わせ

北海道博物館 011-898-0466

(担当：社会貢献グループ)



## 10. 詳細と申込方法

### 【第1部】クマゲラー斉調査

#### (1) 調査方法

野幌森林公園内を500m×500mのメッシュ(ます目)に区切り、それぞれのメッシュに調査員を配置して同時に一定時間観察し、確認できたクマゲラの性別や行動などを記録することで、野幌森林公園エリア全体のクマゲラ生息数を推測します。

#### (2) ご注意

- ・調査そのものは初心者でもできますが、積雪期の森林内を、遊歩道以外も含めて各自、自力で歩くこととなりますので、ご自身の体力・技術などを考慮の上、ご参加ください。
- ・中学生以下だけの参加はできません。保護者の方と一緒にご参加ください。
- ・事前に調査エリアの振り分けをしますので、ご家族やグループでの参加の場合、必ず1通にまとめてお申し込みください。(別々に申し込まれますと、調査エリアが離れた場所になる場合もあります。)
- ・自家用車でご参加の方は、調査地最寄りの入口まで自家用車で移動していただきます。
- ・調査エリアの振り分けは、自家用車の有無、スキーやカンジキの有無、技術や体力などにより、事務局で判断させていただきます。ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ・調査中は、道迷いや怪我などが無いよう、くれぐれもお気をつけて行動してください。
- ・主催者で参加者を対象としたレクリエーション保険に加入します。保険料として100円の実費をご負担ください(高校生以下は無料です)。

## (3) 服装・装備・持ち物

昼食（調査中に林内で食べることも考えられます） 筆記用具  
 防寒着（野外用の暖かく動きやすい服装） 雪の中を歩ける靴（長靴やスノーシューズなど）  
 （以下、お持ちであれば） 双眼鏡 歩くスキーまたはカンジキ、スノーシューなど

## (4) 申込方法

以下のとおり、電子メールまたはFAXでお申し込みください。（できるだけ電子メールでお願いします。）  
 ご家族やグループでの参加の場合、必ず1通にまとめてお申し込みください。

## ○電子メールでの申込

・電子メールの本文：参加申込者全員につき、下記の(A)～(E)の全項目をご記入ください。

- (A) 氏名
- (B) 年齢または学年
- (C) 参加者住所
- (D) 参加者携帯電話番号（緊急時の連絡に必要です）
- (E) スキー・カンジキ・スノーシュー等の有無
- (F) 自家用車での参加の有無
- (G) フォーラム参加の有無（「調査のみ」または「フォーラムも参加」）
- (H) これまでのクマゲラー斉調査参加経験回数
- (I) 所属団体（「日本野鳥の会札幌支部」など、サークル等の団体での参加の場合）
- (J) その他連絡事項

・電子メールのタイトル：「クマゲラ調査申込（●●●）」 ←●●●には氏名を入れてください

・送付先：**kumagera2016@gmail.com**

北海道博物館 クマゲラー斉調査担当宛（特設アドレス）

## ○FAXでの申込

- ・別紙申込用紙に必要事項を記入の上、FAXでご送付ください。
- ・FAX送付先：011-898-2657（北海道博物館）

## ○電子メール・FAXとも使えない場合

・お電話で、野幌森林公園を守る会（代表・松山潤 自宅 011-387-1317）までご連絡ください。  
 （19:30～21:00の間をお願いします。）

○受付期間：2月13日（土）～3日5日（土） 17:00 必着

## 【第2部】クマゲラ・フォーラム

(1) 定員 100名（先着順）

(2) 参加料 無料

(3) 申込方法

フォーラムのみご参加の場合は、お電話でお申し込みください。

電話：**011-898-0500**（北海道博物館 行事申込専用ダイヤル）

受付期間：2月13日（土）～3日5日（土）

受付時間：開館日の9:30～17:00

今回のクマゲラー斉調査は、北海道博物館の研究プロジェクト「野幌森林公園の生物インベントリー調査」による市民参加型調査を兼ねて実施します。クマゲラ・フォーラムは、同プロジェクトによる公開研究会を兼ねて開催します。

第30回 野幌森林公園クマゲラー斉調査

FAX申込用紙

FAX送付先：011-898-2657（北海道博物館）

以下のとおり、クマゲラー斉調査に申し込みます。

所属団体	サークル等の団体でのご参加の場合はお書きください。（例：「日本野鳥の会札幌支部」）
------	---

- ・以下は、参加者1人1人についてお書きください。
- ・住所など共通の場合は省略しても結構です。
- ・E欄には、歩くスキー、カンジキ、スノーシューなどをお持ちの場合はご記入ください。
- ・E欄には、自家用車でご参加の場合はその旨ご記入ください。
- ・G欄には、クマゲラ・フォーラムにも参加される場合は○をご記入ください。
- ・10人を越える場合は、複数枚に分けてご記入・ご送付ください。

	A	B	C	D	E	F	G	H
	氏名	年齢 学年	住所	携帯電話番号	スキー等	自家用車	フォー ラム	過去の参 加回数
	(例) クマゲラ太郎	36	住所不定（野幌森林公園内）	090-XXXX-XXXX	歩くスキー	車あり	○	5回
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

その他、連絡事項	(例：「○○と△△は親子なので2人で1つのメッシュを希望」など)
----------	----------------------------------

受付期間：2月13日（土）～3日5日（土）

- 主催：野幌森林公園を守る会
- 共催：北海道博物館／野鳥お勉強会
- 協賛：北海道新聞野生生物基金
- 協力：北海道野鳥愛護会／NPO法人本州産クマゲラ研究会